

## 第23回 ちゅうでん教育振興助成（2023年度）

### 小・中学校の部 報告書資料

学校名・団体名	相模原市立谷口台小学校
コース	学校支援コース
活動・研究のテーマ	子どもの夢と未来をつなぐ学びの実現

#### 〈活動・研究の意義および活動報告〉

##### 1. 実施計画に至るまでの経緯

生活科、総合的な学習の時間の研究に取り組み、本年度5年を経過した。3年生以上では子どもたちの実態に即し、担任の個性を活かしながらクラス総合を展開している。



##### 2. 令和5年度の実践より

6月に本校を会場の一つに日本生活科・総合的学習教育学会の全国大会を開催し、700名を超える参観者をお迎えすることができた。

昨年度・本年度と貴財団からの助成を受け、模造紙やポスカ等を制限することなく有効に使わせることができ、充実した学習を展開することができた。当日は授業公開以外にも、これまでの総合の取組を子どもたちが参観者に説明をしたことや、総合で関わった地域の飲食店が昼食を販売するなどした。そこでも、児童がスピーカー付きマイクを活用した。



#### 〈4年生〉

##### 「Feel度 Walk で再発見 ～人・もの・こととつながろう～」

自分が住む町を歩きおもしろいと感じるものを見つける「Feel度 Walk」は、誰もがどこでもでき、当たり前風景の良さを発見できる。実際に何度も体験し、その魅力を発信したいと地域の方を巻き込んでイベントを行った。「Feel度 Walk」では、自分がこだわって見つけたものや景色を「知図」と称してまとめる学習につながっていった。同じ景色を見ても気付くことは人それぞれで、全員の作品を並べた「知図展」を開催し、参加者や保護者、地域の方に見てもらった。

「知図展」やイベントでは、模造紙やポスカ、プロッキーを使うことで、大勢の参加者にも楽しく分かりやすい資料を提示することができた。また、校外に出かける際は、スピーカー付きマイクが大変手軽で活用することができた。メガホンと違い、一方向だけでなく音が広がるので、聞き取りやすいと好評だった。



<6年生>

「Regeneration Plan 谷口台 ～輝け 私たちの未来！！～」

本校は創立74年の古い校舎で、20周年で作られた正門前の池にも泥が大量に堆積している。「池をきれいにし、使われなくなった鳥小屋を再生したい、6年間お世話になった谷口台小や地域に感謝の気持ちをもって、この環境を整備し再び憩いの場所にしたい」という願いのもと学習が始まった。

池の水を循環させるソーラー装置が必要になり、自分たちで地域のお祭りに参加しバザーで資金を集めることになったが、助成金で購入したペンキで、サビだらけだった鳥小屋をきれいに塗り直すことができた。

「中庭改造計画」

6年生の別のクラスでは、本校にある広い中庭を、もっとみんなが関わられる場所・憩いの場所に改造したいという願いをもち学習を進めてきた。空間デザイナーをゲストティーチャーに迎えイメージ図を完成させた。さらに地元の大工さんに協力を仰ぎ、ベンチと椅子を作った。その際も、助成金で購入したペンキを使用した。

3. 成果

子どもたちの願いを実現するために、共に考え様々な方法を模索し学習を進めてきた。貴財団の助成により充実した活動を展開できたことに深く感謝したい。



1年生に人気の顔はめパネル



今後、この鳥小屋は展示物が飾られる場所になるそうです。



これまでの学習で使用した、模造紙で見る学びのあしあとから一部を記載します



とびだせ!  
まちの探検隊



オリジナルコッペパンをつくろう



マンホールデザインを考えよう!



相模原未来計画



もったいないから始まる  
つながる輪 ~給食食品ロス~



しられざるすごい人  
~稲住さん~



発見!  
まちのおたから探検隊



防災食アレンジレシピ